

帆船海王丸大規模修繕実施方針

1. 目的

帆船海王丸を100歳以降も「生きた船」として保存し、当面の間は総帆展帆や一般公開・海洋教室等の現行事業を安全に実施する

2. 現状と課題

①船体の老朽化と経費増大

- ・ 建造から96年が経過し、マストや甲板などの老朽化が進行し、応急的な修繕では対応困難な箇所が増加している
- ・ 総帆展帆や海洋教室、一般公開等の活用事業を安全に継続するためには、大規模な修繕が必要な状態である
- ・ 修繕費用や維持管理費用の増大

②海王丸パーク一体での魅力維持・向上

- ・ 海王丸は地域のシンボル・観光資源としても大きな役割を果たしている
- ・ 海王丸の歴史的価値を伝え、地域全体で支える仕組みが必要
- ・ 船単体ではなく、海王丸パーク全体での魅力向上が重要
- ・ 内川等、近接する観光エリアとの連携不足

3. 大規模修繕の実施方針・内容

(1) 実施方針

- ・ 令和9年度に上架による定期検査を受検し、
令和12年の建造100周年＋公開40周年は「生きた船」で迎える
- ・ 総帆展帆や一般公開・海洋教室等を安全に実施するため、
船体や設備等の必要な修繕を行う

(2) 実施内容

①定期検査受検 【0.28億円】

定期検査の受検に必要な事前準備

- ・ 消火、保安対策
- ・ タンク給排水等

②入出渠、曳船 【3.78億円】

検査・修繕のためのドッグ入り

- ・ 係留設備の取り外し・装着、係留ゲートの開閉
- ・ 曳船、入渠
- ・ 滞渠費用、保険等

(ドッグ滞在にかかる費用)

③外板等補修 【1.94億円】 ※検査結果により増減の可能性有

船体外板の補修

- ・ 穴の開いている箇所、消耗の著しい箇所の補修
- ・ 錆打ち、防食アルミの更新、塗装

④受検関連工事 【0.67億円】

タンク内の検査受検

- ・ タンク内の清掃、補修、塗装

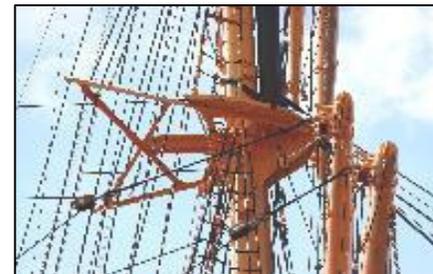


⑤帆装補修 【3.67億円】

総帆展帆を安全に実施・継続するため、帆装艀装（マスト・ヤード等）を修繕する

- ・ゲルン台の更新
- ・支柱ワイヤー類の更新

外観や総帆展帆実施に支障のない範囲で、材料や修繕方法を検討し、経費の節減に努める



⑥空調装置等改修 【0.90億円】

一般公開や海洋教室を安全に実施・継続するため、船内の空調装置一式を更新する



⑦木甲板張替工事 【0.50億円】

木甲板は、腐食の進行が著しい箇所を張替える



(3) 修繕費用

①全体費用

- ・概算で11.74億円
- ・今後の物価上昇等により上振れする可能性あり

工事内容	工事費用概算 (億円)	受検 項目	
① 定期検査受検	0.28	○	・受検準備（消火・保安対策、タンク給排水等）
② 入出渠、曳船	3.78	○	・係留施設の開閉等事前準備、入出渠、滞渠費、曳航、保険等
③ 外板等補修	1.94	○	・錆打ち、防食アルミ新替、外板補修、塗装等
④ 受検関連工事	0.67	○	・タンク内清掃、補修、塗装等
⑤ 帆装補修	3.67		・マスト・ヤード等帆装艀装関係補修 <u>（総帆展帆継続のため不可避）</u>
⑥ 空調装置等改修	0.90		・老朽化対策（暑さ対策）・防水対策 <u>（一般公開及び海洋教室継続のため不可避）</u>
⑦ 木甲板張替工事	0.50		・老朽化対策（雨漏り・防水）※応急対応が必要な一部分のみ
合計	11.74		

②費用負担

- ・修繕は海王丸の所有者である（公財）伏木富山港・海王丸財団が実施する
- ・修繕費用は、富山県及び射水市の公的資金を充当する
- ・劣化が進行している木甲板等で修繕が望ましい箇所については、クラウドファンディングの実施等により寄附を募り、可能な範囲で修繕する

4. 大規模修繕と連動した広報・イベント実施方針

(1) 実施方針

大規模修繕を契機に、海王丸の魅力を再発信する

- ・ **地域・企業・学校と連携し、新たなファンを獲得する**

(実行委員会の設立、広報活動やイベント等)

- ・ **修繕過程を“見える化”**

(特設ページやSNSで修繕状況の発信、工場見学の開催等)

- ・ **幅広い層に向け、海王丸の歴史や魅力を発信する**

(ワークショップ、展示会の開催、クラウドファンディングの実施等)

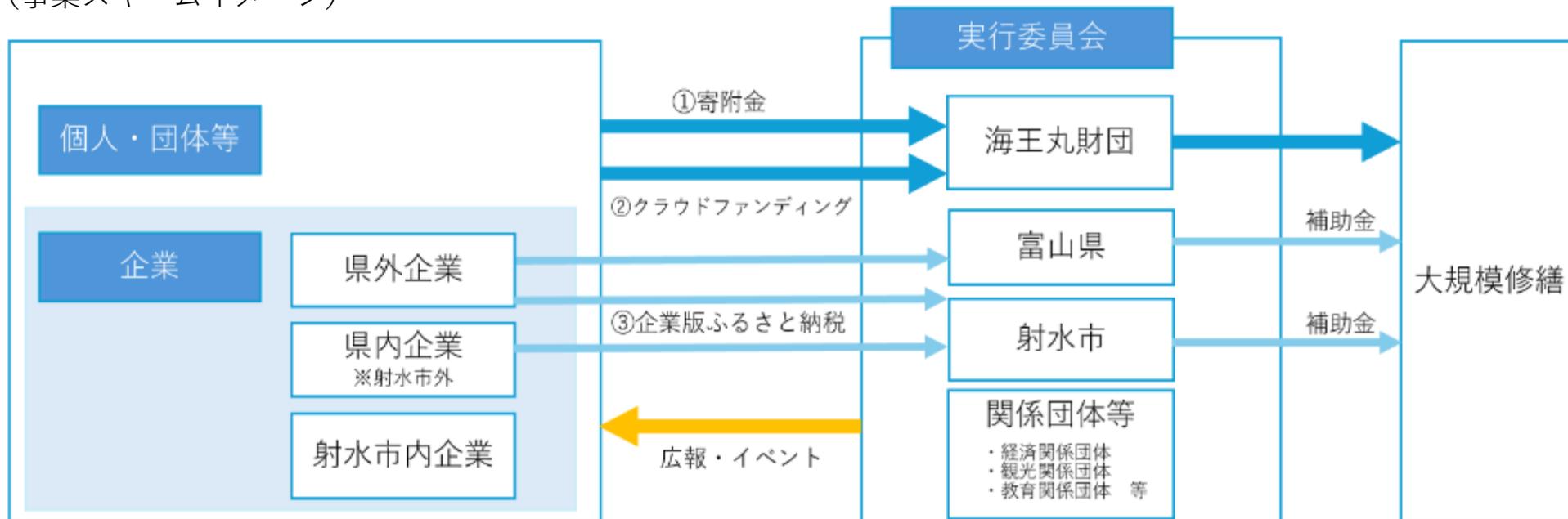
(2) 実施体制

広報、イベントの実施や寄附金の募集に一体的に取り組むため
「海王丸大規模修繕プロジェクト実行委員会（仮）」を設立

【事業内容】

- ・ 広報・啓発活動
- ・ 関連イベントの企画
- ・ 寄附金の募集

(事業スキームイメージ)



(3) イベント計画

① 主催イベント

- ・ 出港イベント
- ・ 臨時展示会
- ・ 工場見学会
- ・ おかえり海王丸イベント

② 高専との連携イベント

- ・ 富山高専と連携し講演会やワークショップの開催

③ 協賛イベントの募集

- ・ 民間や他団体イベントにおけるチラシ配布・ポスター掲示協力、ブース出展
- ・ 財団既存イベント（ちびっ子天国、バレンタインウィーク等）においてPR企画や寄附募集の広報を実施

(4) 広報計画

① 特設ウェブページ、SNSを開設

大規模修繕関連情報を一体的に発信

- ・ イベントや寄附募集のお知らせ
- ・ 関連事業や修繕状況の発信
- ・ 寄附者芳名の掲載

② 修繕過程の見える化

- ・ 修繕“密着”ドキュメント企画
修繕の作業風景を写真・動画で定期公開（ウェブページ、SNS）

③ 実行委員会を通じた情報発信協力依頼

- ・ 各団体広報誌やHP、SNSへの掲載協力依頼
- ・ 新聞、メディア

(5) 寄附の募集

① 直接の寄附

- ・ 振込や持ち込みによる寄附
- ・ 募金箱の設置

時期：令和8年度から随時受付

特典：船内や特設ホームページに寄附者銘板を掲載等

② クラウドファンディングによる寄附

- ・ 民間プラットフォームに掲載
- ・ 全国からの寄附を募る

時期：令和8年度、令和9年度（計2回実施予定）

返礼品イメージ：海王丸関連グッズや工場見学会等の体験
地域とのコラボ 等

③ 企業版ふるさと納税制度を通じた寄附

- ・ 企業が富山県又は射水市に寄附を行った場合、法人関係税から税額控除する仕組み（最大で寄附額の約9割が軽減される）
- ・ 自治体HPでの企業名の公表、表彰等を通じて地域貢献（文化・教育・観光）、CSR活動としてアピールできる

実施時期：令和8年度から随時受付

(6) 実行委員会事業スケジュール

	R8年度												R9年度												R10年度				
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5			
①実行委員会	第1回委員会 (設立) ○															第2回委員会 ○									第3回委員会 ○				
②イベント													出港イベント ○												○				
													← 展示会・工場見学会 →												← 展示会・工場見学会 →				
													← 協賛イベントの募集 →												← 協賛イベントの募集 →				
③広報	○ 特設ページ SNS等の開設															← 随時：イベント情報や寄附募集のお知らせ →													
													← 修繕密着ドキュメント企画 →												← 修繕密着ドキュメント企画 →				
④寄附の募集													← 寄附金の募集 (企業版ふるさと納税含む) →																
													← CF① →												← CF② →				

5. 海王丸パークの魅力向上に向けた取組み

① イベント等の積極的な受入れ

海王丸パークの特色を活かし、各種イベント等での利活用を促進する

- ・ 動線・ゾーニングの明確化
- ・ 利用条件の柔軟化や手続きの簡素化等を検討

② 官民連携による魅力向上の検討

- ・ 新たなイベントでの活用等、アイデアの掘り起こし
- ・ 民間事業者による飲食・物販・体験コンテンツ等の導入検討

